

令和5年度 講座の報告

必須講座 ～第1回～

21名の方に受講いただき、その内6名が全受講されましたので修了証をお渡しいたしました。

こどもの世話

こどもが快適に過ごすための必要なケアと環境づくり

講師 市健康政策課 保健師 加地優香さん

0歳から小学6年生までの各年齢の死因状況が「不慮の事故」が上位を占め、事故の内訳は0歳～2歳頃は「窒息」、3歳以上は「建物からの転落」が多いこと、それに伴う予防法を具体的に教えていただきました。年齢別にこどもの発達や成長に伴う注意点も知ることができました。



令和5年
6/30
金

こどもの栄養と食生活

こどもの栄養と食生活

講師 市健康政策課 栄養士 池田典子さん

食中毒について種類別に原因・症状・予防法を、また、こどもの食事作りについて成長に合わせた対応（食材選択・調理・食べさせ方）を詳しく教えていただきました。バランスよく食べることが大切だが、保護者から離れて過ごす時は、安心して過ごすことが大切で慣れるまでは栄養面より子どもの好きな食事で大丈夫と言っていました。



令和5年
6/30
金

安全・事故

乳幼児の緊急救命講習会

講師 イタミライフキーパー 応急手当普及員 宮崎涼二さん 吉川深志さん

救命処置（心肺蘇生・AED）の方法を実際に乳児・幼児・大人の人形を触って、実習しました。実習前にもやり方等説明を受けて理解しているつもりでも、実際にやってみると次の行動を思い出せなかったり、上手く力が入らなかったりする場合、グループ内で声を掛け合い、励ましあいながら真剣に参加されていました。



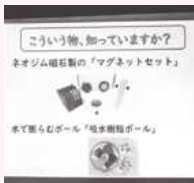
令和5年
7/1
土

安全・事故

事故対策講習会

講師 NPO法人C・キッズ・ネットワーク 酒井富美子さん

毎回新しい情報提供をいただき、時代にあった配慮や事故のないように心がける事等を教えていただきました。「子どもの視界は狭いだろうと思っていたけれど、体験してみると驚きました！」「早速帰ってミニカーの置き場や安全なお部屋に整えたいと思います」と感想が届きました。



令和5年
7/2
日

保育の心

育児支援者としての心構えと親子との関わり方について

講師 市立こはと保育所 副所長 中西恭子さん

子育てを取り巻く環境が変わる中（核家族化・希薄な近隣との関係・あふれる情報・育児不安等）、保護者や子どもとの関係性について、保育所で心がけていることのお話を具体的に聞くことができました。「保護者や子どもには、まずは愛情をもってあなたのことが大切ですよという気持ちをもって接すること」が大事と教えていただきました。



令和5年
7/2
日

心の発達とその問題

こどもの障がいの種類や特徴について

講師 市こども発達支援センター 職員 坂本真琴さん

発達障害の3つの種類（自閉症スペクトラム障害・学習障害・ADHD）について教えていただきました。伊丹市の取り組みやあすばる（こども発達支援センター）でのサポートの内容なども知ることができました。



令和5年
7/4
火

心の発達とその問題

障がいのある子どもとの関わり方について

講師 市こども発達支援センター 職員 坂本真琴さん

困った子どもではなくて困っているのは子ども自身。力の加減が難しかったり、何からすればいいのか、相手がどう思うのかかわからないので、大人にとって困った行動をとってしまう。そんな子どもとの関わり方のポイントを具体的に事例を交えて教えていただきました。



令和5年
7/4
火

子育て支援サービスを提供するために

実際に活動を行うにあたっての手順やルール、注意事項について

講師 育児ファミリー・サポート・センター アドバイザー

センターから預かりの相談の電話が入ったら、ご自身が安心できる援助内容だけを受けていただきたいということ、必ずお顔を合わせして当日を迎えていただくこと、ファミサポで援助できないケースや料金の計算などを説明しました。



令和5年
7/5
水

スキルアップ講座

ファミリーあんしん防災講座

講師 イタミライフキーパー 防災士 宮崎涼二さん

令和5年 9月16日(土)

最近の気象状況は台風だけでなく線状降水帯がいろんな地域で発生しているため、ハザードマップや雨雲レーダー等の気象情報を収集できるようにしておくこと、避難時の情報収集には手動で動く手回し充電ラジオが必須であること、洪水時の移動には長靴ではなくスニーカーを履き、傘で道路をつつきながら穴や溝がないか確認することが大切と教えていただきました。



絵本を子育ての味方に～絵本で話そう性のこと～

講師 NPO法人「絵本で子育て」センター 羽石恵子さん

令和5年 10月29日(日)

性教育で大切なことは、子どもに合う絵本を選んで、絵本の力をかりて性教育を伝えていくことと教えていただきました。大人の心構えとして、こどもたちからの問いかけに3つの「ない、（うろたえない・否定しない・ごまかさぬ）」が大事と知りました。参加者からは、「性教育へのハードルが下がりました。」「とてもわかりやすくてたくさんの本を読んでくださり、手に取ることもできて嬉しかったです。」という声が届きました。



今回の

スキルアップ講座のお知らせ

～ご参加を心よりお待ちしております～

ちょっと気になる子のサポート

ちょっと気になる様子や行動のある子どもや障がいのある子どもの生きる力を育むため、どのようにサポートすればいいのでしょうか。

- 日時 令和6年1月14日(日) 10:00～12:00
- 場所 いたみいきいきプラザ3階 会議室1
- 講師 ドコデモ 榎本英樹さん
- 定員 30名(先着順)
- 保育 10名(先着順、要予約) 1歳以上就学前1人300円 ※子ども同室不可
- 申込 育児ファミリー・サポート・センター TEL 772-4560 受付中

こどもの心に届くほめ方・叱り方

『伝えたいこと』がしっかり“こどもの心”に届いていますか? 想いが届く伝え方や関わり方を一緒に考えてみませんか。

- 日時 令和6年1月16日(火) 10:00～11:30
- 場所 いたみいきいきプラザ3階 会議室3
- 講師 女性ライフサイクル研究所フェリアン 森崎和代さん
- 定員 25名(先着順)
- 保育 12名(先着順、要予約) 1歳以上就学前1人300円 ※0歳は同室可
- 申込 1/1号の広報にてお知らせいたします。 ※子育て支援センターと共催